

### TUNAGを見逃すな！

TUNAGは日頃の組合業務の報告だけでなく、お年賀・新年会や家族慰安会の申し込み、組合旅行のお知らせ、給付申請やアンケートを行う重要なツールです！  
 ※家族慰安会に申込みをしたのにも関わらず、期限内に取りに来なかった方が13名、東京ドームシテイ6枚・シネマチケット19枚が無駄になりました。  
 こまめにTUNAGをチェックし、給付申請や申込みをした方は必ずTUNAGマイページをご確認下さい！（左上のアイコンをタップ・名前をタップ）  
 「新しい携帯になったら開けなくなった」「ログインできなくなった」「パスワードを忘れた」という方は組合事務所で対応します。そのままにせず、必ずお越し下さい！  
 一方的な配信ではありません。「地理教習動画」「社内のルール」、マイページからは「就業規則」「規約・規定」もご確認いただけます。  
 登録者全員がTUNAGを確認することが組合員としての義務です！  
 質問やご相談はTUNAG「相談室」をご活用下さい。

### 解決一時金 配分報告

2025年6月6日、7日の2日間（計4回）第2回明番集会を開催し、「2025春闘」妥結報告を行いました。参加した180名の組合員には集会当日に一時金の配分を行い、集会に参加をしなかった組合員については6月9日〜25日まで組合事務所にて配分を行いました。TUNAGで何度も発信したにもかかわらず、期限内に受け取りに来なかった組合員が30名いました。

### 労金アンケートにご協力をお願いします！

第2回明番集会にて労金王子支店の担当者がローンやNISAについての説明をして下さいました。興味がある方、実際に相談をしたいという方は、王子支店に向くことなく組合事務所で労金担当者に対応していただくことも可能です。  
 カーローンや住宅ローンの借り換え、おまとめローン、iDeCoやNISAをお考えの方は気軽に組合事務所に起こしいただくか「相談室」からお問い合わせ下さい。一時金配布時にお渡ししたアンケートにご記入いただき、組合事務所の階段下のポストに投函してください。ご協力をお願いします！



### タクシーセンターの正しい知識・プロドライバーとして法令を守ろう！ 全自交東京地連法対学校に参加

第2部の講演は東京タクシーセンターから2名の講師に来ていただき、今年の4月から赴任した元国理事は昨年度まで現役の警察官として勤務していたということ、交通ルールや事故の対応についての講演を行った。「事故で最も気を付けなければいけないことは接触してはいけないこと。その場で大丈夫と言って現場を立ち去ったあとに病院に行き、診断書が出た場合ひき逃げ案件となり、救護義務違反が課せられると点数35点・免許取り消し3年という重大な違反となる。どんな事故でも必ず警察に連絡をすること」と注意を促した。続いて富川指導部部長は、東京駅や羽田空港のタクシー乗り場の改善点や、タクシーセンター違反などの「タクシー評価制度」についての講演を行った。最近のセンター違反では乗務員証の裏表示違反・不携帯が増加しているとの報告があった。令和6年度では182件の違反があったとい

2025年6月26日大崎ゲートシテイの南部労政会館において「全自交東京地連法対学校」が開催された。第1部、東京共同法律事務所の中川弁護士による「飛鳥交通不当賃下げ訴訟」の講義では、現在進行形で行われている裁判の報告。過去に会社による不利益変更が認められた判例があり、裁判長・裁判官は過去の判例に基づいて判断するため、今回の判例が過去と何が違うかを立証していくかが争点であると訴えた。東洋交通では、賃金改定について協議中であるが、会社が不利益変更をしないよう慎重に進めていく必要がある。

「何か音がした音がボディには傷がない」ということでも、現場から会社に連絡をすることを徹底し、自車が原因で接触はしていないが自転車やバイクが転倒した際も現場から離れることなく、必ず警察を呼び、必要に応じて救急車を手配するなどの対応をしましょう。プロドライバーとしての意識を高め、安全運行は勿論のこと、事故を起こした場合の救護義務、報告義務を怠らないよう務めましょう！

「乗務員証は正しく表示し、帰庫するまで触らないで欲しい。また、指導の際にびっくりして逃げてしまうと悪質と見なされ、事業者が行政処分の対象となる。点数5点と重い処分となるので絶対に逃げないこと」と訴えた。  
 東洋交通では事故無報告の出勤停止処分が相次いでいます。ポールや縁石に接触した場合でも、通報されてしまえば『当て逃げ』として扱われ、解雇事案となります。「車の下を擦ってしまった」



接触してこない誘因事故も必ず警察に連絡を！

(裏面に続く)

